



学校発信情報

「まなぶん」

このコーナーは、町内の小・中学校における特色ある教育活動や取り組みを紹介するコーナーです。

また、愛称の「まなぶん」は、「学ぶ」と地図記号で学校を表す「文」をあわせたものです。町内小学校 11 校・中学校 5 校を連載でご紹介しています。

学校データ

(2月1日現在)

校長	知能 康貞
教頭	斉藤 忍
教員数	10人
養護教諭	1人
事務職員	1人
事務生	1人
児童数	89人
学級数	4学級

《霧多布中学校》

21回目の校内駅伝大会

しばらく途絶えていたマラソン大会が、「駅伝」という形で再開されて20年がたちます。今年も男子は6区間、女子は4区間で実施しました。たすきの受け渡しはすべてグラウンドで行われ、1区間の距離は3km前後です。

沿道では、教師、保護者、地域の人々が所々に立って声援をしてくれます。特に、保護者の皆さん



は要所で交通指導も担当してくれており、大変感謝しています。また、駐在所の菊池巡査には交通整理や走者の誘導をしていただきました。

駅伝のつらさは、次走者に「たすき」をつながなければならぬため、途中棄権しにくいところにあります。長距離走が苦手な生徒にとっては、苦痛以外の何ものでもないのですが、幸い今年も途中棄権は0でした。たすきをつなぐという行為には、きっとある種の喜びがあるのでしょうか。速い遅いはあっても、走り終えた生徒たちの顔はすっきりして見えました。

当初は学級対抗で行われていたこの駅伝も、去年から学年の縦割り(団)で実施しています。校内陸上大会と文化祭は学級対抗で行っているため、学年間の生徒同士の結びつきを深めることを目的の1つとしました。練習の時や当日は、上級生がリーダーシップを発揮したり学年間で応援しあったりという場面が見られ、うれしく思っています。

学校データ

(2月1日現在)

校長	渡辺 仁平
教頭	濱田 有子
教員数	2人
養護教諭	1人
事務生	1人
児童数	10人
学級数	3学級

《姉別小学校》

～子どもたちにとって「元気のある学校」をめざしています～

姉別小学校では、元気な頭・元気な心・元気な体を重点に、「しっかり考える」ことを大切にしています。各教科等では、「しっかり考える」場面を設定することで、一人一人が自分の考えをもって学習に取り組んでいます。

9月には公開研究会を開催し、町内をはじめ管内から40人程の参加をいただきました。3つの学級で算数の学習を公開し、計算の仕方や数の仕組みなどについて「しっかり考える」子どもの姿を観ていただきました。

また本校では、自然や文化、人とのふれあいを大切にした体験学習を行っています。今



年度は、地域の老人クラブの方々との学校農園の農園開きや収穫作業、浜中特産の昆布について工場を見学したり、おぼろこんぶ作りを体験したりしました。

子どもたちは本物に触れて感動したり、実感を伴った学びの楽しさを味わったりしながら、毎日元気に頭と心と体が育っています。



視聴覚機材貸出事業を実施しています

総合文化センターでは視聴覚機材（ビデオプロジェクター・DVDプレーヤー・関連ソフトなど）を広く貸し出し、鑑賞機会の拡充と学習機会を広げることが目的に機材の貸し出しを実施いたしておりますので多くの皆さま方のご利用をお待ちしています。

ただし、営利目的・宗教活動・私的使用には貸し出しいたしません。

詳しいことは、総合文化センターへ問い合わせください。（☎62-2394）



毎月第3日曜日は道民家庭の日

「道民家庭の日」は、家族そろって食事を共にする、職場の行事を控えるなど、家族団らんの機会をもち、その絆を確かなものにする日として提唱しています。家庭は、みんなが楽しく暮らし、安心して過ごす「憩いの場」であり、「学びの場」であり「明日への生きる力を生み出す場」でもあります。

北海道青少年育成協会では、毎月第3日曜日を「道民家庭の日」と定め、明るい家庭づくり運動を推進しています。



私たちの町の高等学校 霧多布高校通信 No. 106

2月1日、卒業を1ヵ月後に控えた3年生を、1・2年生が送る予饗会が行われました。

午前中の文化委員企画では、有志による個人・グループ合わせて8組が参加し、練習を重ねてきた演奏や歌、コントを披露しました。午後には、3学年の先生方による「教員企画」や、3年間の軌跡をスライドショーで振り返る「思い出写真館」などがあり、盛り沢山の内容でした。中でも、3年生全員がステージに登壇し、自身の思いの丈を語る恒例の「一人一言」のコーナー



では、多くの生徒が感極まって涙を流す姿が見られました。

最後には、1・2年生がメッセージと歌を贈った後で、アーチを作ってお世話になった先輩達を送り出しました。

3年生はこれから家庭学習期間に入り、3月1日に卒業式を迎えます。3年生がいない校内は寂しさもありますが、1・2年生は次の霧高の中核として、3年生からしっかりとバトンを受け取っていくことと思います。まずは、目前に迫った学年最後の考査での健闘を、教員一同、期待しています。

霧高3年間の軌跡に涙

3年生、

感無量の予饗会



平成21年度 健全育成会標語作品

霧多布地区青少年健全育成会では、平成21年度健全育成標語を募集しました。360点の応募の中から、優秀作品を紹介します。

「たのしいね みんなであそべば おともだち」
霧多布小学校1年 梅田 香緒梨

「心はね きずなの糸で つながっている」
霧多布小学校2年 堀部 凧沙

「ありがとう 言えば心が ほっかほか」
霧多布小学校3年 山平 駿輔

「みんなでさ 楽しく遊ぶ きりたつぷ」
霧多布小学校4年 齊藤 秋桜

「友達に おくる言葉 ありがとう」
霧多布小学校5年 井上 航太

「素直にね 『ごめんなさい』の 一言を！」
霧多布小学校6年 吉沢 ひなの

「ありがとう いっぱいつかえば えがおひろがる」
琵琶瀬小学校1年 小野 愛奈

「ありがとう 家族に感謝を 伝えよう」
琵琶瀬小学校4年 太田 愛梨

「友達に 心の底から ありがとう」
琵琶瀬小学校5年 杉澤 響

「こえいっぱい あかるい学きゅう たのしいな」
榊町小学校1年 藤田 梨緒奈

「そうじはね きちんときれいに がんばろう」
榊町小学校3年 中田 弘哉

「あいさつは みんなの心を つなげるよ」
榊町小学校6年 中田 愛耶

「友達に 伝えたいんだ 『ありがとう』」
霧多布中学校1年 川村 小雪

「いじめてる その心も 傷がつく」
霧多布中学校2年 藤田 柊

「僕たちは 一人欠けたら クラスじゃない」
霧多布中学校3年 豊嶋 圭

「嫌なことも 良い思い出も 分かち合おう」
霧多布高等学校1年 川原田 李奈

「あらためて 思ったあなたの あたたかさ」
霧多布高等学校1年 佐藤 健太

「その言葉 自分の心に 聞いてみて」
霧多布高等学校2年 白戸 大貴

「ほほえみを 向けるその先 友がいる」
霧多布高等学校3年 鈴木 茜

中・高校生ボランティアリーダー養成講座が閉講式

5月から毎月1回の日程で行われた中・高校生ボランティアリーダー養成講座の閉講式が、1月14日に霧多布・茶内両保育所でのインターンシップの後に行われました。

午前中は、イベントなどの際に行われる託児ボランティアの擬似体験として、保育所で保育士さんの指導を受けながら活動しました。閉講式では、「色々な人とふれあえた。」「自分も楽しみながらできた。」「もっと積極的に行動できたら良かった。」「もっと色々な事をやってみたい。」など、活動のふりかえりが行われ、ボランティア活動を通じて大きく成長した姿がみられました。

今年度は16人の中学生が参加し、湿原クリーン作戦、救急救命講習、岬まつりのスタッフや認知症サポーター講座への参加など、様々な場所でボランティアとして活動してきました。この経験を活かし、今後も色々な場面での活躍を期待しています。



総合文化センター図書室よりお願い









図書室の本を借りている方で、貸出期限の過ぎている本はありませんか？
もし、貸出期限が過ぎている本がございましたら、速やかに返却をお願いいたします。
図書室では蔵書点検・整理を予定しており、返却のご案内をさせていただく場合もありますので、ご理解をお願いします。



新着図書案内



<p>『あかちゃんがやってきた』 角野 栄子／作（児童書） はた こうしろう／絵 「あかちゃんがうまれるの。」ある日お母さんがぼくにささやきました。「弟かな。妹かな。」あかちゃんが生まれるまでの男の子の期待と不安を温かく軽やかに描きます。</p> 	<p>『世界の国旗図鑑』 荻安 望／著（児童書） 全独立国の新旧国旗を同時掲載。国旗の由来・正確な比率・首都・面積・人口・言語・通貨など最新情報。国のなりたちや国旗のいわれなど、充実のデータ集。</p> 	<p>『三国志武将大百科』 渡邊 義浩／監修（児童書） 名将たちの活躍がイラスト&エピソードとともに蘇る！141人を厳選。統率力、戦闘力、知力、政治力、人望の5つの面から各武将の能力を詳しく紹介。</p> 
<p>『ザ・万歩計』 万城目 学／著（一般書） 『鴨川ホルモー』『鹿男あをによし』の著者初エッセイ集。作者を目指した動機や工場勤めの話、旅行先での話しなど、マキメ・マナブのマーベラスな日々。</p> 	<p>『会計士パパから娘への手紙』 山田 侑／著（一般書） 「ウザイ」と言われる父親が、お金とのつきあい方だけは言っておかねばと満身創痍で書き上げた娘へのメッセージ。人生とお金について愛ある手紙にまとめました。</p> 	<p>『utage・宴』 朝倉 かすみ 他／著（一般書） 北海道出身の今活躍している北の作家6人の書き下ろしアンソロジー。「北の作家たち」という括りからはみだしてしまう「北の作家たち」。</p> 
<p>◀児童書▶ 『かわいい こいぬの かくれんぼ』 アナ・ララニヤ／絵 『魔女モティ』 柏葉 幸子／作 佐竹 美保／絵 ◀一般書▶ 『結婚難民』 佐藤 留美／著 『ビックママの韓つま』 金 秀世／著 『やさいのおしゃべり』 泉 なほ／作 いもとようこ／絵 『おいしい国のプリンセス』 折原 みと／著 『気象・天気図の読み方・楽しみ方』 木村 龍治／監修 『美しい絵手紙の書き方12か月』 田淵 伸子／監修</p>		

～読み聞かせおすすめ絵本～

『コッケモーモー』
ジュリアス・ダラス・コンテ／文
アリソン・パートレット／絵 徳間書店
ある朝のこと、農場でお日さまのぼると、コッケモーモー！なき方を忘れたおんどり、パカにされてしょんぼり。そんな農場をねらう影…おんどりは外にとびだした！
(読み聞かせの目安 3歳から)

『つかんで ばっくん』
わかやま しずこ／文 童心社
りんごがひとつ ぶらんぶらん ぞうさんがながいはなをのぼしてばっくん。するするする さるさんがながいしっぽをのぼしてばっくん。むいたミカン のびてきたのはちいさなて つかんでばっくん。
(読み聞かせの目安 1歳から)

「絵本らんど・おはなしタイム」のお知らせ

総合文化センター（2階・図書室）午前11時より

3月13日（土）

3月27日（土）

紙芝居『ハンスのしあわせ』
絵本『びくびくビリー』
絵本『ルルちゃんのくつした』

パネルシアター『きんのがちょう』
絵本『どんなにきみがすきだかあててごらん』
絵本『もじゃもじゃ』